

TOKYO FM ホリデースペシャル 『クラレ ランドセルは海を越えて』
秋元才加、青木愛をゲストに迎え、Ginza Sony Park 内
TOKYO FM | Ginza Sony Park Studio から公開生放送！
2020/1/13(月・祝)11:30～14:00

TOKYO FMでは、1月13日(月・祝)11:30～14:00に、ホリデースペシャル『クラレ ランドセルは海を越えて』を、Ginza Sony Park(銀座ソニーパーク)にあるTOKYO FM | Ginza Sony Park Studio から公開生放送でお届けします。ゲストには女優/タレントの秋元才加、元アーティスティックスイミング選手で現在はタレントとして活動する青木愛を迎えます。どうぞご期待ください。当日は、物資が少ないとされるアフガニスタンへ贈るための使い終わったランドセルの寄付の受付をGinza Sony Park内TOKYO FM | Ginza Sony Park Studio 横に設置した特設ブースにて行います。ランドセル受付の詳細は特設サイト(<https://www.tfm.co.jp/umigoe/>)をご覧ください。



◆メッセージテーマは「私の2020！ 誰かのためにチャレンジ宣言！」

Personality



中西哲生



小川麻希

TOKYO FMでは、成人の日の1月13日(月・祝)11:30～14:00に『クラレ ランドセルは海を越えて』を、Ginza Sony ParkにあるTOKYO FM | Ginza Sony Park Studio から公開生放送いたします。11回目となる今回のテーマは「私の2020！ 誰かのためにチャレンジ宣言！」。誰かのために、今年新たに取り組みたいことを募集し、紹介していきます。パーソナリティは、毎週金曜日にTOKYO FM | Ginza Sony Park Studio から公開生放送でお届けしている『TOKYO SPORTS GOOD』でもおなじみの中西哲生と小川麻希がつとめ、スペシャルゲストには、女優/タレントの秋元才加、元アーティスティックスイミング選手で現在はタレントとして活動する青木愛が生登場。2020年の抱負や、「誰かのために、今年新たに取り組みたいこと」なども伺う予定です。1月13日11:30～の公開生放送をお楽しみに！

公開生放送会場であるGinza Sony Parkでは、物資が少ないとされるアフガニスタンへ贈るための使い終わったランドセルの寄付を受付けます。受け付けたランドセルは、Ginza Sony Park内の「ランドセル旅立ちBOX」に展示します。



メッセージの応募・ランドセル受付の詳細は下記特設サイトをご覧ください。(<https://www.tfm.co.jp/umigoe/>)

ランドセルはアフガニスタンでは宝物！アフガニスタンでは、子どもたちが青空の下で、膝の前にランドセルを置いて机代わりにして勉強しています。1人の支援がちゃんと1人に行き届く活動に、ぜひご協力ください。

◆※『ランドセル旅立ちBOX』のイメージ

■成人の日特別番組『クラレ ランドセルは海を越えて』について

この番組は、株式会社クラレが主催する国際社会貢献運動「ランドセルは海を越えて」とTOKYO FMが協力し、2010年より毎年「成人の日」に放送している特別番組で、今回が11回目となります。

パーソナリティは、毎週金曜にTOKYO FM | Ginza Sony Park Studioより公開生放送で『TOKYO SPORTS GOOD』をお届けしている中西哲生と小川麻希。番組では「私の2020！ 誰かのためにチャレンジ宣言！」をテーマに、リスナーから募集したメッセージをご紹介します。さらに生放送の間、アフガニスタンの子どもたちに贈る使い終わったランドセルの寄付を特設ブース前で受け付けます。（2019年の放送中には227個のランドセルが届けられました）



- <放送日時> 2020年1月13日(月・祝)11:30~14:00/東京ローカル
Ginza Sony Park 内 TOKYO FM | Ginza Sony Park Studio より公開生放送
- <パーソナリティ> 中西哲生、小川麻希
- <ゲスト> 秋元才加、青木愛
- <番組 HP> <https://www.tfm.co.jp/umigoe/>

<クラレ“ランドセルは海を越えて”プロジェクト概要>

「ランドセルは海を越えて」は、ランドセルの素材として7割以上のシェアを占める人工皮革<クラリーノ>も生産している化学メーカー、クラレが主催し、国際協力 NGO である公益財団法人ジョイセフの協力のもと、使い終わったランドセルを、物資が不足しているアフガニスタンなどの子どもたちにプレゼントするプロジェクト。ランドセルという身近なものを通して、ボランティアとリサイクルの両面を日本の子どもたちに広く知ってもらうもので、2004年1月の開始以来、これまでに12万個以上のランドセルを送っている。

「ランドセルは海を越えて」WEB サイト <http://www.omoide-randoseru.com/home.html>